

お知らせ

1 「IMTS2018」展に出展

世界三大工作機械見本市の一つである「IMTS2018」がアメリカのシカゴで開催されます。今回マツウラブースの他にYAMAZENブースにも出展致します。

開催期間：2018年9月10日(月)～9月15日(土)

会場：McCormick Place

出品機種：5軸制御立形マシニングセンタ	MX-850
5軸制御立形マシニングセンタ	MX-520 PC4
5軸制御立形マシニングセンタ	MX-330 PC10
横形マシニングセンタ	H.Plus-400 PC12
立形マシニングセンタ	VX-660
リニアモータマシン	LF-160
ハイブリッド金属3Dプリンタ	LUMEX Avance-25
5軸制御立形マシニングセンタ	MAM72-35V (YAMAZEN)



▲MX-330 PC10



▲LUMEX Avance-25

2 サウルコス福井が北信越リーグの前半戦を1位通過

マツウラがユニフォームスポンサー(背面)である北信越フットボールリーグ1部で活動するサウルコス福井がリーグ戦の前半を1位で終了し、リーグ優勝に向けて後半戦に挑みます。また今年9月に開催される福井国体にもサウルコス福井の選手が出場しますので、引き続き応援宜しくお願い致します。



▲勝利のダンスをする選手とサポーター

3 新入社員の山本夏子さんがカヌーポロ世界選手権に出場

4月に入社した山本夏子さん(福井大学出身)が7月29日(日)～8月5日(日)にカナダのオンタリオ州ウェランドで開催されるカヌーポロ世界選手権女子の部に出場します。山本さんは、金津高校、福井大学でカヌーポロ競技を続け、入社後も選手として活動しています。また男子の部には来年4月1日入社する坪田龍介さん(福井県立大学)も出場します。

カヌーポロ競技は、カヌーを使ったバスケットボールに似た競技で、水上2メートルに設置されたゴールにボールを多く入れたチームが勝利します。試合ではカヌーが激しくぶつかり合うなど迫力があります。福井県内ではあわらの市の北瀧湖で競技が行われています。



▲試合中の山本夏子さん

本号の書き終わり

* 日本工作機械工業会から6月度の受注状況が発表されました。6月度の工作機械受注額は、前月比6.7%増の1,592億円でした。月間受注額としては過去4番目の高水準で、6月としては過去最高額となりました。内需は629億円と前月比0.1%増で、4ヵ月連続で600億円を超えました。外需は963億円と前月比11.5%増で、2ヵ月ぶりに900億

円を上回りました。景気予測調査等によれば設備投資意欲は高く、内需は今後も伸びると期待され、また外需もIMFやOECDが世界経済に順調な成長見通しをしています。国内外で高水準の設備需要が持続すると期待できます。

* 取材した土橋製作所では、直近2年間で3台のマツウラの5軸加工機を設備しています。土橋社長の5軸加工機を携帯電話のスマホに、また3軸加工機をガラケーに例えられ

「携帯電話をガラケーからスマホにかえると戻れません」との言葉に的を射た表現と納得しました。また工場取材で3台の5軸加工機のパレット全部に加工ワークが設定されている様子を見ると、メーカーの担当者として嬉しく感じた取材でした。

* 今回のニュースは5軸加工機を主に紙面を構成しました。5軸加工機を検討される参考になればと思っています。

経営企画室 上村 誠